るんるんさん

【大学３年の息子】
9/4(火)　10 時頃

母：お母さん、心配性か　　な？
息子：そうでしょう。
母：そうかぁ。
息子：俺が外出するとき、どこ行くの？って必ず聞くじゃん。ほっといてほしいんだよね。
２、３日帰ってこなくったって。
母:えー！そうなんだ。

【通信制高校２年　娘】
9/4(火)　8 時頃
娘：のどはかゆいし、台風でドライブ行けないし、犬には引っかかれるし、何もいいことなんかない
母：それは困ったね。
娘：なんでみんないじめるの？
母：？(無言)

りぃさん

同居の義父母に宅配の共同購入品の仕分けを子供達へ手伝わせて欲しいとお願いしていた。
子供達へも手伝ってとお願いしてた。

先日次男から、実は仕分け済みの品を2階へ運んでいただけと聞いた。

私「そうか、おじいちゃん達が大変だろうと思ってあなた達にお願いしてたんだけど、次男は手伝いをしたいと思ってる？」
次男「自分はしたいとは思ってない」
私「わかった。それならやらなくていいよ。じゃあ、お母ちゃんはおじいちゃん達へこれからもよろしくって、改めてお願いしてこなくちゃ」
次男「これまで何も言われてないし、お母ちゃんが改めて言いに行くと、今まで手伝ってなかったことがおじいちゃん達に分かられちゃうじゃん」
私「これは想像だけど、おじいちゃん達はそんな風に思わないと思うよ」
次男「そう思うけど、もし自分だったら「何で今まで手伝わなかったんだ？」って思うからダメ」
私「そう思うんだ。わかった。じゃあ言わないでおくよ」
次男「お母ちゃんはそれで良いの？
私「お母ちゃんは仕分けがしてあって、2階に品物があれば良いから、いいよ」
次男「そうなんだ～」

しばらくして
次男「自分は変えるのが嫌なんだよ」
私「そうなんだ。変化するのが嫌なんだね」
次男「うん」

次男が夕飯が終わってから、リビングでごろごろしながら、「あ″～」「う″～」と唸っている。
私の顔を見ながら「もうダメだ～」と言った。

私「辛そうだね。何がもうダメなの？」
次男「テストがもうダメ」
私「テストのどんなところがダメなの？」
次男「悪い点を取ると自分が落ち込む」
私「悪い点を取るとダメなんだ。自分はもっとできる子だと思ってる？」
次男「そうなんじゃない(同意の意味)」
私「それで辛そうなんだね」
次男「もうダメだ～」

あずあずきさん

会話文 1 息子「冷麺たべたくない？」私「家の？それとも、お店の？？」息子「どっちでもいいよ」私「店のなら食べたいな～」
会話文 2 息子「昔はよく友達に相談されてた。でも、俺に関係ないから聞かなかったんだ。」私「その子は〇〇を選んで相談してくれたんでしょ？」息子「ちがうよ、あいつは

誰にでも相談するんだ」　　短くてすみません。話してる途中で、あ、記録しないとって思うと会話が不自然になってしまって(._.)

しーさん

日時　子/母　会話内容　気づいたこと
09/03　母
なぁ、颯太。ちょっとこっちにきて一緒にコレ見いひん？
迷いながらドキドキ
子　うん、いいけど。 若干の警戒感
母
颯太の気持ち、分かれたらなぁと思って。
子
学校嫌やったら家で宿題とかやっとけばいいのに。
(母が嫌がる娘を玄関で無理やり行かせようとしている画面を観て)
母
ほんまやなぁ。どこでも学ぼう思ったら出来るもんな。
母
颯太は学校行ってるけど元気がないか、学校行ってないけど元気か、学校行ってないけど元気がない、どれやろ？
子　学校行ってても、ダルかったで。
母　例えばどんなことが？
子
宿題とか、授業とか、人と関わるのとか。
うつむき加減
母　へぇ、いつぐらいから？
子　1 年の途中。
母
そんな前から⁉そっか〜。そりゃ、しんどかったなぁ。
09/05　母
ちょっと相談があるんやけど、いい？夕飯のおかず考えるのお母さん苦手でさ、颯太食べたいものを書き出してくれると助かるんやけど、どう？
子　ええで。
母
献立もある程度決まってると買い物行くのも早よ終わるし、何か分かってると良くない？
子　ああ。
母
颯太、最近毎食献立何か聞いてるからさ、次の食事はオレ食べれるヤツかな？って不安やから聞いてるんかな？って思っててんけど、違う？
子
いや、別に。ただ何かな？と思って聞いてるだけやわ。
母
そうやったんや〜。でも、メインだけでも決まってると助かるから一緒に考えよ〜。
母
颯太、先生から今から家行ってもいいか電話はいってるけど、どう？いい？
えっ、今から？まぁ、いいけど〜。 ちょっとビックリ
今から行きますって。先生にはわるいけど、18:45 までって言ってるから。
あ、うん。 先生が来るまで、ソワソワと嬉しそう

Hanna さん

◯塾迎えの車のなか

母:ちょっと話していい？
息子:なに？
母:学校のことなんだけど、2学期から快のクラスに転校生が入るんだって。
息子:そうなんや。
母:男の子やって。
息子:…無言
母:始業式の日、紹介するって。
息子:全員が紹介するん？
母:自己紹介するのは転校生だけやけど、全員名前くらいは一人ずつ言ってもらうかもしれん、って。快くんに伝えといて、って先生に言われた。
息子:無言…
母:興味無い、っか。(話題を変える)今年のさんまは大漁で安くなるみたいよ。去年は高かったからねー。

◯娘がトウモロコシを食べている。息子はダイニングテー

ブルで勉強してる。

息子:口閉じて食べてくれるかな。
母:口閉じるのは無理ちゃうかな。
息子:たしかに口閉じるのは無理やな。でも、くちゃくちゃうるさいねん。
娘:うるさい？
母:うーん。たしかに、◯◯(娘)の食べ方は気になることがよくあるけど、今のトウモロコシはあまり気にならないかな。
息子:普通、うるさいやろ。
母:普通かどうかは人によって違うからな。
息子:普通は普通やろ。うるさいし。
娘:鼻歌
息子:うるさいから、静かにして(怒)。
母:◯◯(娘)、二階上がろっか。
娘:うん。

KAO さん

1 日目
①母:ご飯よ。
子:わかってるって(ゲームをしており 15 分後に 2 階から降りてくる)。
母:グラタン冷めるし早く食べなさいよ。
子:うーん、わかってる。
母:どうしたの？具合悪いんか？何なん？
子:食べるって。あー、くそ、ボケが死ね、
ほんまあいつらムカつくわ
母:…

②(食事中にテレビで中国南部の洪水のニュースが流れる)
子:なぁ、あれマジで？日本ちゃうんか？
母:中国だってよ、すごいね。
子:なんや、中国やったらどうでもええわ。中国人なんかどうなっても知らん。
母:…

③
子:(ペットの猫に)おい、うんこ、このカス。
母:そういう呼び方、やめてくれないかな？
子:別に言葉がわからへんのやし、どう呼んでもええやんか。
母:妹にもクズ、カス、ゴミとか言うやん？言葉はわからんかも知れんけど、相手を大事に思ってないみたいで気分が悪いわ。言葉遣いなんとかならんのるあんた、何様やねん。
子:(猫とじゃれながら別室に行く)

④(風呂上がりに股間だけタオルで隠してリビングに出てくる)
子:なぁなぁ、あのさー
父:お前な、いい加減着てから出てこい。この年であり得んやろ。
子:はぁ？隠してますー 見えてませんー
こっち見なきゃいい
父:裸でウロウロしとるやろ！見たくないんじゃ！
母:お尻も見えてるし、体も濡れてて床がボトボトよ。見たくないけど見えるやん。
子:服着てきたら話し聞いてくれる？

2 日目。
①(息子がソファに座った時に、床に座っていた私の頭に息子の膝があたる)
母:いったー！もうやめてよ。
子:は？何が？髪にちょっと触っただけやん、何が痛いん？
母:髪ちゃうし。膝が頭にごんってあたったの。痛いやん。
子:は？あたってないし。触った感じでわかるんや。触った俺が言ってるんやからあってるやろ。
母:こっちもあたった感じでわかるわ！
父:あたって痛いって言ってる人に、何もないんか？
子:ちょお、待ってや！絶対あたってないって。
母:もういい。

②母:昨日寝る時に動画の音がうるさかったよ。それになんか、ドンドン、コンコン音もするし。何か床かイスか蹴ってるの？
子:イスは時々足で蹴ってるけど、音がそんなに聞こえるか検証してみる。
(息子の部屋から動画をつけて、母の部屋から聞く)

母:ほら、これくらい聞こえるやろ？
子:こんな音で寝れんとかあり得んやろ。母さんが悪い。
母:静かになると余計聞こえるし、お母さんは気になって寝れない。まだ起きてるなぁとか思うし。昨日も 1 時過ぎまでコンコンしてたやろ。
子:じゃあ、お休み。
以上です。NVC を勉強しても、なかなかこんな会話ばかりです。よろしくお願いします。

真り子さん

私『コミュメモでも伝えたけど、今日は 8 時 50 分に家を出るで』
娘『うん、それは分かっとるけど、なんでおじいちゃんも来るん？』
私『おばあちゃんのところへ行きたいんだって。お母さんも入院にいるものを持って病院にいかなあかんし。だから、昨日から食べたいと言っとる、マクドの月見バーガーは持ち帰りにしよう。おじいちゃんおるし、そんな長い間病院にも置いとけれへんから、お昼は家で食べよう』
娘『はぁ？じゃあ、もう私行けへん』
私『…』返答せず黙る

娘『なぁー、お母さん！なんか（録画してあるテレビ番組のこと）観ようやーー！』
私『うん、観たらええと思うけど、まだお母さんはする事あるから、その間に何を観るか決めて』
娘『はぁ？嫌だし』
私『じゃあ、◯◯はどう？』
娘『えー！？それなん！？』
私『じゃあ、何ならええんや？』
娘『だから、お母さんが決めたらええやん』
私『…』返答せず黙る

ゆうさん

娘　今度の調理実習で、A と B とレンコンのきんぴらと厚焼き玉子と C を作るんだけどね
私　うん
娘　グループに料理が得意！ていう子が居ないの
私　そうなんだ
娘　だからね、みんな厚焼き玉子の押し付け合いなの
私　あぁ難しいもんね
娘　みんな「絶対無理」とか「だってスカスカになっちゃうもん」とか「　　」とかって、出来ない理由言うんだけど、私だけみんなとレベルが違うの　笑。「うちには四角いフライパン自体無いからね」て言ったら、「それは強い。作る気無いじゃん」て　笑
私　笑　「強い」て言われたんだ。しょうがないよ。あなた「私は卵を割ったことさえない」て話し盛れば良かったんじゃないの？笑。そしたら除外してくれるでしょ
娘　ヤだよ、割ったことあるし　笑。みんな、私が卵アレルギーて知ってるから外れてる
私　そっか
娘　「しょうがないな〜じゃあ私が」て言ったら、みんな「いやいやいや！いいよいいよ！」て　笑
私　そっか、逆ダチョウ倶楽部か　笑
娘　だからね、その時●●ていう子が休んでたんだけど、「●●はきっと料理うまいよ！」て言って、その子になったの
私　えぇぇぇ！？欠席裁判、酷い　笑
娘　でもその子がどうしても出来ないって言ったら変えるんだけどね
私　そっか、みんな優しいねぇ

私　今日、直塾だよね？
息子　うん？…うん…
私　じゃあコレ、お金ね
息子　あ〜でも帰って来るかも
私　そう。でも帰って来てもお昼食べる時間無いんでしょ？どっちにしてもお昼買うでしょ？
息子　だってめんどくさいでしょ？
私　いや、お母さんはお昼ご飯を作る必要があるのか無いのかハッキリ知りたいのよ
息子　でもめんどくさいでしょ？
私　？？？いや、食べる時間あるなら作るし、食べる時間無いなら作っても仕方ないでしょ
息子　昨日と同じくらいなら12時くらいだから、食べる時間あるかも
私　あぁそう。じゃあチャーハンでも作っておこうか？

息子　うん
私　じゃあ食べる時間無かったら冷蔵庫に入れて行ってね。腐っちゃうから。
息子　うん

娘　朝ね、遅れて来た子が居たの
私　うん
娘「寝てて A 駅まで行っちゃった」て
私　あらまぁ！それは大変だったねぇ
娘　私、帰りはあるけど、行きは無いよ！
私　そうだね
娘　行きはヤバイよ！
私　そうねぇ、どうしたって遅刻だものねぇ、「どうしよ～！？」て思っただろうねぇ
娘　その子ね、「ヤバイ、矢上のこと笑えない　て思った」て　笑
私　え？笑
娘　私、帰りは B 駅まで行っちゃって、反対側乗ったら今度は C 駅まで行っちゃって、それでまた反対側乗ってやっと着いたりするから
私　えぇぇぇ！？笑　そんな所まで行っちゃったの！？笑　それでまた寝過ごしてまた反対側乗ったの！？笑
娘　うん。私は各駅だからヤバイよね？各駅で B 駅だよ？笑
私　う～ん、すごい時間経ってるからねぇ…やっぱりあなたの方がスゴイんじゃない？笑
（この後は忘れてしまいました）

娘　体育祭ねぇ、私は竹引きと A に出る
私　そう！
娘　一人2つ出なきゃいけないんだけど、B とか C とかは人気あるから…
私　そっか、譲ったんだ
娘　竹引きはやりたかったんだ。●年生の時面白かったから
私　そっかぁ

娘　キッズハリケーンてどこでもあるんだね。まぁ“キッズハリケーン”て言うのはうちの小学校だけだけど。
私　棒持って何人かで走るやつね。そうだね。そう言えばお母さんが小学生の頃もあったなぁ

娘　高校の背渡りスゴイんだよ！？中学ではこんな感じだったけど、高校ではこのくらいなの
私　え～そんなに高いの！？危ないじゃん
娘　うん、だからこっちとこっちでこうやって手を繋いで、こうやって走るの
私　へぇ～！そうなんだ！でも怖いね。あと、あれ痛そうだよね
娘　大丈夫だよ！ものすっごい細い子だから！
私　あぁそうなんだ

娘　ねぇ、黒いタンクトップ、2ヶ月くらい前から全然返って来ないんだけど
私　え～！？お母さんは茶色しか持ってないから
娘　？
私　間違えないよ？ちゃんと畳んで返してるよ、どっかにあるでしょ
娘　ん～…
私　お母さんの茶色のタンクトップ貸そうか？
娘　え？なんで？いや、色とかじゃなくて、アレ着た感じの大きさがちょうど良かったから
私　あぁそっか大きさか…

娘　ねぇ見て
私　ん？
娘　（緑色の T シャツを見せる）
私　あぁ！いいじゃん！緑組だから？…ねぇ…それ、お金払ったりとかないの？もう払ってあるんだっけ？
娘　あぁ！払った
私　だよね。T シャツってお金払うよね。あなたのお金で払ったの？
娘　うん、6月くらいだったかな～、ずっと言おう言おうと思ってたんだけど、集める日になっちゃって、財布持ってたから
私　そう、じゃあ返すよ
娘　いくらだったかなぁ～…あぁ！700 円だ
私　あぁそう。ねぇ、それサイズとか自分で希望したのが来たの？
娘　うん。S と M と L があってね、友達とふざけて「ねぇ L にしようよ」て言って、後で M に書き直そうと思ってたら回収されちゃって、私とあと2人、小さいのに L なの。（T シャツを着て見せる）

私　そうなの？笑。（T シャツ姿を見て）あぁ！でもいいよ！全然大丈夫！かわいい！
娘　（軽く笑顔）
私　あぁ、やっぱりあなたそういう色似合うねぇ！
娘　でも緑の服って無いよ
私　そうね。でもそういうビビッドカラーが、赤ちゃん時から似合ってたのよ～
娘　あぁ、原色？
私　うん。真っ赤とか真っ青とか。すごく可愛かった
娘　赤ちゃん時から…

息子　おれ、コレ好き
私　うん、塩だけのね。あなたのはいつもその味にしてる。

りえさん

息子「もう うるさいわ。
近所迷惑やん　やめさせてー」
私「ほんまやなぁ。 うるさいなー　エンジンに水が入ってふかさなあかんのやない？」
息子「そんなん こんな住宅街で やっていいわけないやんかー　そんなんも 知らんのか」
私「ほんまやなー」

息子「次の日曜日 さやを釣りに連れて行くと さやのお母さんにラインしといて」
私「うん。明後日会うから その時に話すわ」
2 日後
息子「さやのお母さんに、聞いてくれた？」
私「うん。 今週は予定があるらしいよ」
息子「だから 早く聞いてって言ったやん　夏休みも そうやったやんかかー
おまえいつも 遅いねん」

モモさん

次男が「太らない為にどうしたらいい？」と相談に来た。
どんな食べ物が筋肉やダイエットにいいのか？
三食以外はどんなタイミングで食べたらいいのか？
お腹が空いたらどうしたらいいのか？など色々、聞いてきたけれど‥私には分からなかったので
うーん‥。ふーん。へー。わからないなぁ？どうしたらいいんやろうなぁ？
などの返事をしていたら‥
「じゃあ〇〇するわ！」と宣言して部屋を出ました。

母「ごはんできたよー」
三男「はーい」
（座ろうとする）
母(次男と三男の間にコロッケの皿を置いている)
母「ごめん、座るの待って」
三男「もーっ！！コロッケなんか食べない！！」
母「コロッケは食べなくていい！」(強い口調)
三男（怒って黙る。食べようとしない）
母「ごめん。蕎麦を食べに来たのに座るの邪魔しちゃったね」
三男　蕎麦を食べる。

まろんさん

018/09/04
＜朝＞
娘:お風呂いれて
私:はーい
（娘　お風呂はいったあと）
娘:髪乾かして
私:はーい
（髪乾かした後）
娘:はみがきして
私:はーい
（はみがきした後）
私:朝ごはんつくるね
娘:つくったらよんでね（自分の部屋に行く）

＜昼＞
私：買い物いってきます（ドア越しに）
娘：はーい
（買い物から帰ってきたあと、リビングに来た娘に）
私：納豆巻き買ってきたよ。
娘：どんなの？
私：こんなの
娘：食べる
私：すいかも食べる？
娘：いる

（食べながら）
娘：主人公って小さいよね
私：まんがの？
娘：そう、ワンピースとか
私：たしかにね。ドラゴンボールとかもね。
娘：おださんは小さいほうが売れるといっていたけど、
　大きいのが好きっていってた。
　（まんがの話がつづく）

＜夜＞
娘：ママは久しぶりに同級生にあって、変わったって思ったことあった？
私：（少し考えて）あったよ
娘：それ本人に伝えた？
私：伝えてないよ
娘：伝えたほうがいいよ
私：なんで？
娘：どう思われているか分かった方がいいから
私：良い方に変わったで思ったとしても？
娘：それでもそう
私：そうなんだ

娘：外に行こうよ
私：でも外は台風で風がすごいよ
娘：でも外にでないとおなかが痛くなっちゃう（涙ぐみながら）
私：家のなかではだめ？
娘：思いっきり走りたい
私：そうなんだ。じゃあいく？
娘：いこう
（窓開けてみて）
娘：外は風がすごいよ。やっぱりやめよう。

2018/09/05
＜朝＞
私：朝ごはんたべる？
娘：たべる
（E テレ見ながら）
娘：（弟と話してる）（テレビの話題）
娘：（食べ終わって）
　今から散歩いかない？
私：わかったいこう

（だいぶたって）
私：（ドア越しに声かける）
　相談なんですが、私は２：３０からおどりいかなきゃいけないんだけど、さんぽ今いくか、帰ってから行くかどっちにする？
娘：じゃ今いく。髪むすんで。
私：はーい
娘：（弟に）今から外行くけどいっしょにいく？
弟：行く

（さんぽ中）
娘、暑くてうんざりした様子。

＜夕＞
私：ご飯できたよ
娘：はーい
（しばらくして来る）
娘：（TV を）ポチっとして
私：はーい

（ごはん中）
娘、ゲームの話

＜夜＞
娘：ちょっと気持ち悪くて、おなか痛い
私：おなかも痛いの？それは大変。
娘：たまねぎスープ作ってください
私：はーい

娘:何をしてるの？
私:勉強してるの。
娘:明日二度寝したらおこしてよ
私:朝私も二度寝しちゃうから起こす自信がないよ
娘:えーじゃあできるだけ起こしてね
私:はーい

Apollon さん

長男　おはよう。
母　おはよう。
次男　学校ないの？
長男　今日は行くかな。
長男　眼鏡のレンズ変えたいんだけど。
何か画面見てたら、チラチラして見にくいんだよね。
母　ふーん、Zoff（眼鏡屋）に行ってきたら。
長男　お母さんも一緒に来たほうが良くない？
また、色々追加でつけたらって言われちゃうし。
母　お母さん、９時に歯医者だから。
長男　うん。
母　行くなら、時間決めてくれる？
長男　夕方行くよ。
長男　今から駅来れる？眼鏡
母　30分後なら行けるけど。
長男　本屋で待ってる。
長男　この本買うわ。
母　うん。
長男　あと筋トレの本ないかな。
母　このあたりじゃない。
長男　うーん、アプリで色々あるからいいかな。うん、やっぱいいや。
長男　これもやらなきゃな。（古文の参考書を手に取って）
やることいっぱいあるな。
母　うん

6:30

おりーぶさん

息子と前の日の夜に明日は７時に起きると約束をした。
翌日朝の会話

母）8 時だよ。今日は７時に起きるって約束だったけど、なんで起きないの？？？
昨日は起きる約束で、ゲーム時間を延長したんだよね。
約束破らないで。

息子）あぁ
（ベッドに横になってなったまま）

しばらくムカムカイライラしていたのですが、息子の立場になり、彼の気持ちを身体でかんじてみると、かなり落ち着きました。

母）さっきは怒ってごめんね。
ホットドッグを作ったから一緒に食べよ。コーヒーも入れるよ。

息子）んん。
（起きてリビングに来る）
母)ゲームの延長と引き換えに早く起きなさいなんて言わなければ良かったね。
もうこういう条件は言わないね。

あなたにお願いなんだけど、出来そうもない提案にはヤダって言って欲しいんだよね。
わかった、って言われるとお母さんは７時に起きるんだなって、すごく期待しちゃうから、それでがっかりしちゃうの。

たいぷらんさん

9/5		
12：00	優	おはよ、あー眠いけどグワッてやって起きれたわ
	私	おはよう、何？グワッて。頑張って起きてみたってこと（笑）？

	優	うん
	私	頑張ったんや
	優	そうそう。頑張れば出来るもんだね
	私	おぉ～
	母	（スケジュール表見ていたので）あーごめん、優。今日の予定書き込むの忘れてたんやけど…。
	優	え、何？
	私	今日パスポート取りに行くんやろ？パパと。
	優	あ、それは知ってる。
	私	パパが帰るとき line 入るからな。4時に家に着く 予定やから。そこから出発やで。
	優	あー、そうだね。どこ？場所。
	私	そやな。赤レンガあたりって
	優	あーそうだった、遠いな～
13：30	優	お腹空いたー
	私	何？
	優	ご飯の用意お願いしたいですけど
	私	うん、えーよ。やっと食べれるん？
	優	いや、だいぶ前からお腹空いてたはず
	私	何？はずって（笑）
	優	ゲームしてるとお腹すかないんだよねー。やめると急激にめっちゃお腹すいてくる
	私	…。多分やけど、ゲーム楽しいからめっちゃ集中するやん！そやから空腹に気―つかへんのとちゃう？ちゃうかなぁ？
	優	ううううん、それ。いっつもそう
	私	優の身体はお腹空いてんのに、脳が気―ついてへんのか？
	優	…。あぁ。
	母	逆にするとか。ご飯食べてゲームするとか
	優	それね～
15：00		(チャイム)
	私	何届いた？

	優	漫画だね
	私	パパ買ってくれたん？出れる？
	優	いーよ（荷物受け取ってくれて）これは知らん(ママの)
	私	すいません、ありがとう。
15：30	優	パパだね（ラインが入った）
	私	時間通り(line に返信：了解、着替え完了しておこう)
	優	（笑）直接言えばいいじゃん
15：50	母	（休憩した）ごめんクーラー上げていい？
	優	えー！
	母	部屋に食べ物持って入りたないねん、食べたら下いくから
	優	ママ動いてないからだよ（笑）
	母	…。いやっ！今座ったとこやし！
	優	（笑）（上げる）
16：15		（主人と会話）私：台風去った後やからすんごい晴れてる、台風一過やな。ってけっこう大きくなるまで台風の一家やと思っててん（笑）高校ぐらいまでかも 主人：おい、やべーな！（笑）
	優	えっ？僕もそう思ってた（笑）違うの？台風の時どっかからやってくる一団があんのかなーって（笑）違うの（笑）
	私	ママと同じやん（笑）過ぎるって書くねん。過ぎたあとの凄い晴れのこと、ほら今見たいな
	優	あぁ、一過か。でも一家って思うよねぇ！（笑）
20：00	優	お風呂ふきました
	私	ありがとうございます、お疲れさまでした。 助かりました、いつもありがとう。 でもしんどい時は無理せんといてや。
	優	いや、無理してもやる。

	私	無理すんなーゆーの（笑）ほんまはわかってる…。
	優	あーもう、わかってるって。
9/6		
16：10		（私帰宅）
	優	（ベットからバッと起きて）お帰り～（2 階へ駆けあがる）
	私	ただいま
	優	(しばらくして)あ、line で見るわ、ご飯の用意自分でするから
	私	了解。あのさ、ちょっと寒い、21℃やん！！
	優	何で？寒い？僕もう脱ぐわ。そうだ脱げばいいじゃん。ママは着て！
	私	でもちょっとだけ上げていい？25℃。
	優	23
	私	24 の微
	優	微は無理。もー脱げねーし（笑）
	私	じゃぁ 24 の自動で。
	優	限界ね、24℃は。
	私	折衷案な(笑)24℃。
0：00	優	パルシステムこれ、スマホよりチラシの方が僕見やすい。
	私	ほんま。
	優	ママもデジタルのマンガ読みにくいって言ってたじゃん、一緒じゃない？
	私	うんうん、〇しといて、そもそもその方がええやん！いい案！〇直接できるし！
	優	ねぇ～